



【今回の学校だよりは、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。( )】

## 伊岐須小のお友達に不可能はない！

「よっしゃ！いぎす小」の児童にできないことは何もない

一致協力して未来へ進もう！ ( ^ \_ ^ ) - ☆

私松尾史朗が片島小から伊岐須小へ人事異動で来させていただいた30年前に、今と同じく素晴らしい学級経営をされていた教師がたくさんたくさんいらっしゃいました。みなさん素晴らしいのですが一名の方（故人）が犬を職員室に自由に出入りさせて毎日餌をあげていらっしゃったのです。さすがに当時の管理職の先生に「衛生上よくないのでその先生を注意してください。」と私は20代の若造でしたがお願いしました。しかし、「あなたが言ってください。」とおっしゃいましたので「あなたは管理職でしょう。おかしいと思います。」と再度お願いいたしました。その後、円満に解決したのを思い出します。

さて、時を同じくして同年代でしたが優れた教師の方々の一でありましたその方の学級目標が「6年7組に不可能はない！」（もしかして「・・・組に不可能の文字はない」だったかもしれません。）という目標でした。じつは私は、約40年前の学級目標は「力協」と書いて「協力」2文字を掲げてきていました。伊岐須小には素晴らしい斬新な目標を掲げていて素晴らしいと思いましたのでその先生に「私のクラスにも似たような言葉を使わせていただいてもらっていいですか？」とお願いしましたところ快く「いいですよ。伊岐須小の子どもたちのためにどうぞ使ってください。」とおこたえになりました。その後の私は担任を離れるまで緑黒枠囲いの「よっしゃ！0年0組」の児童にできないことは何もない一致協力して未来へ進もう！」を子ども達と説明しあって話し合っこの目標ですすんでもらってありました。その自慢の教え子さんたちが朝な夕なに私にお声掛けくださいますので「いぎす小のお友達に不可能の文字はありませんね。立派に子育てされています。」とその方の顔を思い浮かべながら毎朝空につぶやいております。（もしかして34年前に片島小から伊岐須小に連携会議で伺ったときに学んだ言葉で片島小でもすてに使わせていただいたのかもしれませんが。（\*^^\*）

その方は、私が、廊下でごみを見つけて「アッ」と叫ぶよりも早く素早くポケットにゴミをしまわれていました。「〇〇先生、ポケットの中はまさか・・・」そうです、まさに衝撃的でした。その先生のポケットの中は、捨った紙屑でいっぱいでした。「先生もされているでしょう？」と尋ねられた私は、苦笑いしかお返しすることができませんでした。実は私のパトロールの際のゴミ拾いの原点は30年前伊岐須小の階段をそのかたと登っているとき、そのかたの行動や言動や笑顔が原点なのです。

その方のお名前は、現在の飯塚市教育委員会の教育長であられる桑原昭佳教育長様でございます。このお話はいつか誰かにするつもりでしたがようやく初めて語るといいますかつづることができました。次頁の写真は、5月病などかかる暇もなく（罹患不可能で）イギスタイム等に取り組む「よっしゃ伊岐須小」「いきいきいぎす小」の子ども達の学習の光景です。明日は今日行われる委員会活動について特集させていただく予定です。（予定は未定でございます。）

# 「GW明けも脳の活性化が図れています」(^\_-)-☆

